

## 提案書評価基準

### 1 基本的な評価事項

表 1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価の 換算式	評価点
提案内容 (70点)	調査対象地域の現状及び課題を把握しているか	20			
	本業務の主旨・目的を理解し、「まちづくり検討組織の立上げ」という目標達成のための具体的な提案であるか	20			
	本業務の主旨・目的を理解し、「跡地利用基本計画（素案）の策定」という目標達成のための具体的な提案であるか	20			
	多面的な発想・視点を持った提案であるか	10			
ヒアリング (30点)	取組意欲	10			
	理解度・専門技術力	10			
	実現性	10			
男女共同参画に関する取組 (5点)	男女共同参画に関する次の項目を満たしているか <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 301 人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得 <input type="checkbox"/> よこはまグッドバランス賞の認定の取得	5			
評点の合計（105 点満点）					

### 2 評価方法

(1) 各評価項目について、次のように評価を行う。

ア 提案内容は、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。

イ ヒアリングは、A、C、E の 3 段階評価を行う。

ウ ヒアリングにおける「理解度・専門技術力」の評価では、予定技術者の経験及び業務実施能力を加味した評価を行う。

(2) 評価点について、次のように配点を行う。

ア 提案内容は、それぞれの配点に換算した評価の各項目は、(A = 5 / 5、B = 4 / 5、C = 3 / 5、D = 2 / 5、E = 1 / 5とする) を乗じて算出する。

表 1 において配点 20 点の項目の場合

評価が A であれば評価点は  $20 \times 5 / 5 = 20$  点

評価が B であれば評価点は  $20 \times 4 / 5 = 16$  点

評価が C であれば評価点は  $20 \times 3 / 5 = 12$  点

評価が D であれば評価点は  $20 \times 2 / 5 = 8$  点

評価が E であれば評価点は  $20 \times 0 / 5 = 0$  点

表 1 において配点 10 点の項目の場合

評価が A であれば評価点は  $10 \times 5 / 5 = 10$  点

評価が B であれば評価点は  $10 \times 4 / 5 = 8$  点

評価が C であれば評価点は  $10 \times 3 / 5 = 6$  点

評価が D であれば評価点は  $10 \times 2 / 5 = 4$  点

評価が E であれば評価点は  $10 \times 0 / 5 = 0$  点

イ ヒアリングの各項目は、10 点満点とし、A = 10 点 ( $10 \times 5 / 5$ )、C = 6 点 ( $10 \times 3 / 5$ )、E = 0 点 ( $10 \times 0 / 5$ ) とする。

評価が A であれば評価点は  $10 \times 5 / 5 = 10$  点

評価が C であれば評価点は  $10 \times 3 / 5 = 6$  点

評価が E であれば評価点は  $10 \times 0 / 5 = 0$  点

(3) 男女共同参画に関する取組の評価については、表 1 の「評価の着目点」に記載した項目について 1 つ満たすごとに 1 点を加算する。

(4) 各評価項目の評価の視点は表 2 のとおりとする。

(5) E 評価のあるものは原則として選定しない。

(6) 採点が同点の場合は、評価事項のうち提案内容の合計点数で再評価を行い、受託者を特定する。

表 2 評価の視点

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
提案内容	調査対象地域の現状及び課題を把握しているか	的確に把握している	把握している	どちらともいえない	あまり把握していない	把握していない
	本業務の主旨・目的を理解し、「まちづくり検討組織の立上げ」という目標達成のための具体的な提案であるか	十分な理解に基づいた具体性のある提案である	理解に基づいた提案である。	どちらともいえない	あまり理解に基づいた提案ではない	理解に基づいた提案ではない
	本業務の主旨・目的を理解し、「跡地利用基本計画（素案）の策定」という目標達成のための具体的な提案であるか	十分な理解に基づいた具体性のある提案である	理解に基づいた提案である。	どちらともいえない	あまり理解に基づいた提案ではない	理解に基づいた提案ではない
	多面的な発想・視点を持った提案であるか	多面的な発想・視点を持った、優れた提案である	多面的な発想・視点を持った提案である	どちらともいえない	多面的な発想・視点がやや乏しい提案である。	多面的な発想・視点が乏しい提案である。
ヒアリング	取組意欲	特に優れている		A Eに該当しない		妥当でない
	理解度・専門技術力	特に優れている		A Eに該当しない		妥当でない
	実現性	特に優れている		A Eに該当しない		妥当でない
男女共同参画に関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する					